

1. 調査報告概要表

作成日 平成20年2月19日

【評価実施概要】

事業所番号	4270203088
法人名	(有)西風会
事業所名	グループホームゆたんぽ・喜笑
所在地	長崎県佐世保市吉井町直谷1278-1 (電話) 0956-64-4712
評価機関名	特定非営利活動法人 福祉総合評価機構
所在地	長崎市桜町5番3号 大同生命長崎ビル8階
訪問調査日	平成20年 2月 13日

【情報提供票より】（平成20年1月1日事業所記入）

（1）組織概要

開設年月日	平成18年 3月 1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	13 人	常勤12人, 非常勤1人, 常勤換算6.35人	

（2）建物概要

建物構造	鉄骨木造 造り
	1階建ての 1 ～ 階部分

（3）利用料金等（介護保険自己負担分を除く）

家賃（平均月額）	15, 000円		その他の経費（月額）	10, 500円	
敷金	無				
保証金の有無 （入居一時金含む）	無		有りの場合 償却の有無	有 / 無	
食材料費	朝食	円	昼食	円	
	夕食	円	おやつ	円	
	または1日当たり650円				

（4）利用者の概要（ 1月 1日現在 ）

利用者人数	18 名	男性	2 名	女性	16 名
要介護1	6 名	要介護2	3 名		
要介護3	7 名	要介護4	2 名		
要介護5	名	要支援2	名		
年齢	平均 84.6 歳	最低 73 歳	最高 98 歳		

（5）協力医療機関

協力医療機関名	医療法人医院 愛生会、小林歯科医院
---------	-------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

ホームは住宅地に位置し、違和感なく地域にとけ込むように建っている。理念についても、利用者が地域社会の一員として生活できるよう支援することを理念の柱に置いている。また、利用者の能力を最大限に発揮できるよう、出来ることは利用者自身で、出来ないことは職員と一緒にいき、職員・利用者の関係ではなく家庭的な雰囲気の中で家族として生活できるよう支援していくことを目標としている。職員は理念を意識し尊厳を持ったケアを行う事を常に意識しており、見守りや言葉かけなどや本人の希望を尊重するなどの柔軟な姿勢が見られる。

【重点項目への取組状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況（関連項目：外部4） 前回評価での改善課題としてトイレにおけるプライバシーの保護と総合的な健康診断の受診については、改善計画シートを作成して、トイレについては新たにドアを設置し、総合的な健康診断については半年に一回行う等の取り組みを行っている。 今回の自己評価に対する取り組み状況（関連項目：外部4） 自己評価は職員全員で取り組んでおり、ケアの振り返りや見直しに活かしている。
重点項目②	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み（関連項目：外部4, 5, 6） 運営推進会議では、外部評価の結果が報告され、意見交換が行われている。また、利用者の状況の説明や行事の報告が行われている。主な討議内容としては、ターミナルケアについて事業所としてどのような対応指針を定めるかについて討議がなされ、討議の結果、取り組みまでには至っていないが、本人、家族、ホーム、医師との話し合いを行い、重度化に伴う意思確認書等を作成して方針の統一を図っていこうという話し合いがされた。
重点項目③	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映（関連項目：外部7, 8） 入居時には必ず苦情解決について内部、外部の窓口があることの説明が行われ、玄関にも提示している。家族会はないが、行事で来所した際に、家族同士での話し合いの場を設けている。
重点項目④	日常生活における地域との連携（関連項目：外部3） 自治会に加入しており、地域の行事には積極的に参加し、散歩や買い物時にお互いの声を掛け合ったりして、地域住民との交流を図っている。

2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	法人として、サービスの方針、目標を定めている。またユニットごとにそれぞれ理念があり、事業所独自のものである。地域密着型サービスになり、地域密着型サービスとしての役割をふまえた理念に見直しを行っている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	毎朝の朝礼時に理念の意義を確認しあったり、日々、互いに声をかけあいながら意識して理念に基づいたケアを行っている。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	お祭りや敬老会など地域の行事には積極的に参加している。また近隣の住民にホームへ遊びに来てもらったり、野菜を分けてもらったりするなど交流を行っている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	自己評価は全職員で行われている。また前回の外部評価の結果を踏まえ、改善計画を作成し取り組んでいる。		

グループホームゆたんぽ・喜笑

外部評価	自己評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	2ヶ月に一回開催され、さまざまな意見についての話し合いや、ホームが行った行事やサービスの報告、外部評価の取り組み状況や結果の報告などが行われ、議事録が作成されている。構成メンバーは家族代表やホーム代表、地域包括センターの担当などで、次回から地元の民生委員や町内会長が参加予定である。		
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市町村担当者への事業所の情報提供や課題の共有は法人の代表を通じて行われている。また事業所側が利用者の介護保険の更新手続きを代理で行う際、市の窓口に出向くことが多く、その都度情報交換をおこなっている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	面会時や電話にての日々の暮らしぶりの報告の他、行事等での様子や誕生日の様子などは写真付きのたよりなどで報告がされる。金銭管理の報告は、領収書の原本を、預り金台帳のコピーとともに家族に渡している。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族会というものはないが、家族参加の行事の後に家族だけで話し合いがなされる場を作っている。苦情解決の内部窓口、外部窓口の表示や説明は行われていて、意見箱を設置しているが、家族からの意見、要望は少ない。	○	ホームに直接伝えにくい場合などでも家族、本人の意見がくみ取れるような工夫をすることを期待したい。
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員の異動はあまり行われませんが、やむを得ずの離職等で新たな職員が配置された場合は利用者とのコミュニケーションの時間をとり時間をかけて馴染めるよう支援している。		

外部 評価	自己 評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期 待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	研修計画というものはないが、全職員が段階に応じて研修を受けられる体制である。研修の報告は朝礼時に口頭で行われるのみで、研修資料は回覧されるが、研修報告書や研修報告の場がない。	○	全職員が共有できるよう、研修報告書を作成し、研修資料を回覧したり、研修内容を報告する機会を作ることを期待したい。
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	他グループホームへの見学や受入などをして、ホームの行事や食事提供などでの情報交換をし、勉強会などを通じてサービスの質の向上に取り組んでいる。		
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	本人や家族に見学に来てもらい、本人が慣れるまで体験入所を行い、レクレーションやお茶を飲んでもらったりして帰ってもらうなどして、徐々に馴染めるよう工夫している。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	利用者と職員が花札をしたり、ゲームをしたりして一緒に過ごしている。また料理の味付けや子育てについての悩みの相談に乗ってもらうなど支え合う関係を築いている。		

外部評価	自己評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日々の会話、動きなどや、家族の協力を得ながら意向の把握に努めている。また、ゆっくり時間をかけて待っていると、言葉が出てくる利用者もいるので、一人ひとり、本人本位に検討している。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	まず利用者及び家族に、介護に関する意向を聞き、担当職員と作成担当者が作成している。作成された介護計画は家族に提示し同意を得るようにしている。またケアチェック表を作成し、介護計画に沿ったケアが行われているかの確認をしている。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	3ヶ月に一回の見直しが行われる。現在、介護計画で対応できないほどの変化が生じた事例はないが、対応できない変化が起きた場合は随時の見直しが行われる体制にある。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	入院した場合の送迎や、入院費の立替払いなどまた、近所に自宅がある利用者が、自宅に戻りたいと希望を出したときに、職員が付き添って支援するなど柔軟に対応している。		

外部評価	自己評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人と家族の希望を聞き、かかりつけ医が遠方であっても納得のいく受診の支援をしている。希望がない場合は協力医療機関に受診、または往診してもらっている。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した利用者について、本人・家族・かかりつけ医との話し合いを繰り返し行い、ケアを行った事はあるが、現在の利用者については意思確認が取れていない。	○	終末に対する対応指針を定め、重度化に伴う意志確認書を作成するなどして、本人、家族等、かかりつけ医などと話し合いを行い、対応方針の共有や統一が行われることを期待したい。
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	利用者への言葉かけについては、他人行儀でよそよそしい雰囲気にならないようにしながらも、尊厳をわきまえた言葉かけを行っている。記録などの個人情報事務所の所定の場所に置かれ、他の者に見られないように管理されている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	職員の業務のスケジュールに利用者が合わせられているということではなく、買い物や散歩等、利用者が希望を出された際は柔軟に対応している。		

グループホームゆたんぽ・喜笑

外部評価	自己評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者が職員と一緒に食事の準備、後かたづけをしたりして活動の一つにしている。また職員は利用者と同じテーブルを囲み同じ物を食べ楽しく食事できるよう雰囲気づくりを行っている。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	あらかじめ曜日を決めて入浴してもらっているが、利用者の健康状態や希望に合わせて、入浴を楽しむ事ができるよう柔軟に対応している。入浴拒否される利用者に対しては入りたい気持ちにさせるような言葉かけなど工夫して支援している。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	家族からの情報や利用者本人との日常会話の中で生活歴や得意分野を聞き出している。手先が器用な利用者には広告紙でゴミ箱を作ってもらったり、裁縫が得意な利用者にはぞうきを縫ってもらなどし、支援を行っている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	買い物、散歩、ドライブなど本人の希望に沿っての支援や、行事計画を作成し、ホームの行事として外食を利用者全員で行うなどの外出の支援を行っている。		
(4)安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中は鍵をかけず見守りのケアを行い、自由な暮らしを支援している。		

グループホームゆたんぽ・喜笑

外部評価	自己評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけしている	災害対策のマニュアルがあり、緊急時の対応や連絡網等は事務所や玄関の見やすいところに掲示してある。消防署の指導のもと、年2回の利用者を含めた避難訓練を行っている。また地元の消防団に災害時の協力をお願いしている。		
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	食事量や水分補給量は経過表に記録し把握している。栄養バランスについては不定期ではあるが栄養士に確認してもらっている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	音や光についての調整は適宜行い、節句の人形を飾ったりして季節感を取り入れ、居心地よく過ごせるような工夫をしている。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	仏壇やベッド、タンスなど利用者の使い慣れたものが持ちこまれ利用者の居心地の良さに配慮している。		

※  は、重点項目。